

ナゴヤゴト

2022.06

有松とアート

nagoyaoto

新しい魅力を発掘する 有松発 アートへの誘い



「アート」を通じて
豊かな暮らしを提案

ギャラリー&カフェ
DAWARY

information

住 緑区有松三丁山318-1
cozy有松1F 電 0120-965-293
営 10:30~18:00
休 火・水(不定休あり) 無料



上) あえて剥き出しにした壁にこだわりの調度品が映える店内はインテリアの参考にも
下) ドリンクカウンターの壁には住宅建築時に出た余剰建材を利用しています



明るく開放感のあるギャラリー。
散歩中の立ち寄りに最適です

有松が大好きな
二人の女性が“つなぐ”縁

ありまつ舎 通ぐ

information

住 緑区有松3003-1 電 090-1277-6694
営 10:00~17:00 休 日・月 無料

新しい魅力を発掘する 有松発 アートへの誘い

有松では今、アートを身边に体感できるギャラリーが続々と誕生しています。

有松絞りや旧東海道など、古き良き伝統文化の枠のみに捉われることなく、個性あふれる作品との出会いを楽しめる注目のアーツポットを紹介します。

気鋭のアーティストが放つ、ビルという作品

KONMASA The Art Building

information

住 緑区有松1905 電 052-825-3477 営 11:00~18:30 休 水
一般500円、中学生以下無料、煎茶・デザート付きの個室利用は1人2,000円(60分)



左) 1階のカフェスペースでは飲食が可能。1組限定の個室「月の間」では、暗闇で瞑想体験ができます
右) 1000日間ただ「待つ」だけの修行をするロボットを記録したアート

有 松出身の現代アーティストKONMASAさんがプロデュースし2021年5月31日にオープンした「KONMASA The Art Building (KONMASAビル)」。代表作『光の作品』は、一枚の和紙に無数の穴を開け、書を重ね、照らした光の角度や条件によって見え方が変化する独創的な作品です。ほかにも夕

が生まれるきっかけになりました。「昔から『なんで生きているんだろう』と思うことが多くありました。そこから辿り着いたのが空の考え方です」と話します。「長い時間をかけて確かな存在を確認したうえで、それを消してしまいます。これがまさしく空の体感であり、アートだと捉えています」。

時計店だった店舗を改装し、建物全体

をアート作品へと昇華させたKONMASAビル。「伝統」×「現代アート」をコンセプトとし、コロナで個展などがすべて中止になる中、「じやあ、動かない作品を作ろう」と考え、プロジェクトが動き始めました。

2階のギャラリースペースでは、6月2日から7月24日にかけて「KONMASA feat. Yushi『HACHI -ロボットによる千日行の記録-』」を開催。「ロボットを1000日間修行させる」というコンセプトのもと、働くために作られた存在であるロボットをひたすら待たせ、1000日後に修行を満了するという記録展示を行います。

3階には暗闇の瞑想部屋があり、自画像などの『光の作品』を見ながら自己を感じることが決まりました。

オーブニングでは、社会福祉法人豊明福祉会の協力のもと、障がいがある人たちが描いたアート作品を展示。像などの『光の作品』を見ながら自己を感じながら、この場所のコンセプトが理由です」と福井さん。「独特の力強さ、表現があふれ出るような作品ばかりで、この場所のコンセプトに基づいて、見たい」と福井さん。同じように大家さんは電話をかけていたのです。初対面の二人はすぐさま意気投合。共同で店舗を借りて、あるロボットをひたすら待たせ、1000日後に修行を満了するという記録展示を行います。

4年から着続けるタンクトップを室内に

あるものと即興で絡めて撮影した『ディリタンクトップ』などを展示しています。

「オープンからの1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。「ビルができたことで、たくさんの人に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に埋められたタンクトップを掘り出した時、KONMASAビルは完成し、消滅する。このビル全体が、諸行無常を体感するための作品であり、約2年先には消えてなくなります。後世に語り継がれるであろう「伝説」をこの機会に体感してみてください。



現代美術家
KONMASAさん



3階では、昼と夜とで違った顔を見せる『光の作品』を展示。スマートフォンなどで光を当てても新たな表情が映し出されます

今 年3月6日にオープンした「DAWARY」。住宅デザイナー・タブチキヨシさんが代表を務める緑区の工務店「株式会社house stage」が運営しています。ギャラリースペースでは、白い空間を生かしながら、アート作品や工芸作品などの展示会を開催しています。5月末からは喫茶も開始する予定です。

名古屋学芸大学で学び、舞台や演劇、音楽などの表現活動を続けてきた林さんは、ただ展示するだけでなく、その作品が生

まれた背景まで説明することで、作品と見る人の距離を縮めていきたい」と考

えています。5月末からは喫茶も開始する予定です。

「私自身、幼少期から緑区で育ってきました。ギヤラリースペースでは、白い空間を生かしながら、アート作品や工芸作品などの展示会を開催しています。5月末からは喫茶も開始する予定です。

このこだわりの作品を通じて作家のエネルギーをシェアできる空間を作りました。有松にはブランド力があり、

独特の奥深さがあります。国内外の

のこだわりの作品を通じて作家

のエネルギーをシェアできる空間を作りました」とタブチキヨシさん。

6月4日から20日までの「flat.

PopUp」では、ドイツのヴィンテージ花瓶「Fat Lava」を中心に販

売する人気オンラインショッピング

ヘントを開催している



ひとつ置くだけ様になる「flat.」の花瓶。約ひと月ごとに替わる展示内容の詳細はinstagram(dawary_official)で



マネージャー
村田美帆さん 代表
タブチキヨシさん

「flat.」のラインアップから、90アイテムほどが展示販売される予定です。「日々から離れた時間を過ごせるような場所にしていきたい」と話すのは、ギャラリーを運営するマネージャーの村田美帆さん。「作家さん選びのポイントは、見たり、触れたりするものが楽しくなる作品であること。その時間 자체が楽しくなる作品であること。それ

が、見たり、触れたりすることができる空間を提供できたら」。7月以降も月1回のペースで個展や企画展、ポップアップなどのイベントを開催してい

ます。

ひとくだけ様になる「flat.」の花瓶。約ひと月ごとに替わる展示内容の詳細はinstagram(dawary_official)で

です。空き物件の看板を見つけて電話をしたとき、大家さんから紹介されたのが福井さんでした。福井さんも有松が大好きで、林さんと同じように大家さんに電話をかけていたのです。初対面の二人はすぐさま意気投合。共同で店舗を借りて、あるロボットをひたすら待たせ、1000日後に修行を満了するという記録展示を行います。

3階には暗闇の瞑想部屋があり、自

像などの『光の作品』を見ながら自己

を感じながら、この場所のコンセプト

に基づいて、見たい」と福井さん。同じように大家さんは電話をかけていたのです。初対面の二人はすぐさま意気投合。共同で店舗を借りて、あるロボットをひたすら待たせ、1000日後に修行を満了するという記録展示を行います。

4年から着続けるタンクトップを室内に

あるものと即興で絡めて撮影した『ディリタンクトップ』などを展示しています。

「オープンからの1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。

「ビルができたことで、たくさんの人

に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に

埋められたタンクトップを掘り出した時、

KONMASAビルは完成し、消滅する

。このビル全体が、諸行無常を体感

するための作品であり、約2年先には消

えてなくなります。後世に語り継がれる

であろう「伝説」をこの機会に体感して

みてください。

「オープ

ンから1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。

「ビルができたことで、たくさんの人

に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に

埋められたタンクトップを掘り出した時、

KONMASAビルは完成し、消滅する

。このビル全体が、諸行無常を体感

するための作品であり、約2年先には消

えてなくなります。後世に語り継がれる

であろう「伝説」をこの機会に体感して

みてください。

「オープ

ンから1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。

「ビルができたことで、たくさんの人

に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に

埋められたタンクトップを掘り出した時、

KONMASAビルは完成し、消滅する

。このビル全体が、諸行無常を体感

するための作品であり、約2年先には消

えてなくなります。後世に語り継がれる

であろう「伝説」をこの機会に体感して

みてください。

「オープ

ンから1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。

「ビルができたことで、たくさんの人

に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に

埋められたタンクトップを掘り出した時、

KONMASAビルは完成し、消滅する

。このビル全体が、諸行無常を体感

するための作品であり、約2年先には消

えてなくなります。後世に語り継がれる

であろう「伝説」をこの機会に体感して

みてください。

「オープ

ンから1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。

「ビルができたことで、たくさんの人

に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に

埋められたタンクトップを掘り出した時、

KONMASAビルは完成し、消滅する

。このビル全体が、諸行無常を体感

するための作品であり、約2年先には消

えてなくなります。後世に語り継がれる

であろう「伝説」をこの機会に体感して

みてください。

「オープ

ンから1年は確かに手ごたえを感じています」とKONMASAさん。

「ビルができたことで、たくさんの人

に興味をもっていただき、地域の皆さんや学校の先生などがお見えになることがあります」。

999日間の修行を経て、ビル入口に

埋められたタンクトップを掘り出した時、

KONMASAビルは完成し、消滅する